



平成26年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ルック
 コード番号 8029 URL <http://www.look-inc.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 牧 武彦
 (氏名) 高山 英二

TEL 03-3794-9148

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	32,407	9.4	439	15.7	716	9.5	574	9.9
25年12月期第3四半期	29,634	11.8	521	52.1	792	32.6	637	43.9

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 582百万円 (70.4%) 25年12月期第3四半期 1,970百万円 (57.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	15.03	
25年12月期第3四半期	16.68	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	31,385	19,156	60.1
25年12月期	28,425	18,673	64.8

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 18,867百万円 25年12月期 18,406百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期		0.00		3.00	3.00
26年12月期		0.00			
26年12月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	8.5	1,000	15.8	1,200	28.6	1,200	11.5	31.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期3Q	38,237,067 株	25年12月期	38,237,067 株
26年12月期3Q	42,512 株	25年12月期	15,562 株
26年12月期3Q	38,219,823 株	25年12月期3Q	38,226,058 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施しています。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想に関しましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年1月1日～平成26年9月30日）におけるわが国経済は、政府による経済政策の効果もあり、景気は緩やかに回復しつつあるものの、消費税率引き上げにともなう駆け込み需要の反動や円安による物価上昇の影響などにより、個人消費においては力強さに欠けたものとなりました。

当アパレル・ファッション業界におきましては、3月は消費税率引き上げ前の駆け込み需要により高額商品を中心に個人消費が伸長した結果、好調に推移したものの、4月以降はその反動減により消費者の慎重な購買行動が続いていることに加え、夏場の天候不順の影響等もあり、依然として経営環境は厳しい状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは、引き続き既存ブランドの積極的な拡販策を推し進め、売上拡大に努めました。また、4月に株式会社レッセ・パッセの株式を取得し連結子会社としたほか、7月に米国のバッグを中心としたライフスタイルブランド「ヴェラ・ブラッドリー」を展開する株式会社ヴェラ・ブラッドリー・スタイルを設立するなど、収益基盤の強化に向けて、引き続き、事業拡大策を進めてまいりました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は324億7百万円（前年同期比9.4%増）、営業利益は4億3千9百万円（前年同期比15.7%減）、経常利益は7億1千6百万円（前年同期比9.5%減）、四半期純利益は5億7千4百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

セグメント別の業績の概況は次のとおりであります。

(アパレル関連事業)

「日本」につきましては、消費増税による影響から消費が落ち込む中、堅調に推移している「イル ビゾンテ」や「マリメッコ」の新規出店を推し進めたことや、A.P.C. Japan株式会社が展開する「A.P.C.」のデニムの販売強化により新規顧客数が伸長した結果、販売が好調に推移し、さらには、株式会社レッセ・パッセの売上が加わったことなどにより、売上は前年同期を大きく上回りました。しかしながら、バーゲン販売比率の増加、急激な為替変動にともなう海外ブランドの原価率の上昇などにより、売上利益率が前年同期と比べて低下いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は244億4千9百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は1億8千5百万円（前年同期比43.9%減）となりました。

「韓国」につきましては、株式会社アイディールックにおいて、フランスのインポートブランド「サンドロ」やフランスのライセンスブランド「マージュ」、主力オリジナルブランド「ケース」が主要販路である百貨店において堅調に推移した結果、全体の売上が前年同期を上回りました。また、為替の影響により邦貨換算での売上高についても大幅に増加いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は71億4千万円（前年同期比24.0%増）、営業利益は2億1千6百万円（前年同期比123.3%増）となりました。

「その他海外」（香港・中国）につきましては、ルック（H.K.）Ltd.（香港）では、当第3四半期に展開店舗数が減少いたしました。第3四半期累計期間では売上高が前年同期を上回りました。洛格（上海）商貿有限公司では、中国国内の消費動向が低調に推移するなか、不採算店舗の閉鎖を実施し、既存店舗に経営資源を集中するなどの効率経営を推進いたしました。主要販路である百貨店の売上の落ち込みが大きく、減収減益となりました。これらにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は3億7千5百万円（前年同期比7.1%減）、営業損失は9千1百万円（前年同期は3百万円の営業利益）となりました。

これらの結果、アパレル関連事業計の当第3四半期連結累計期間の売上高は319億6千5百万円（前年同期比9.6%増）、営業利益は3億1千1百万円（前年同期比28.0%減）となりました。

(生産及びOEM事業)

「生産及びOEM事業」につきましては、株式会社ルックモードにおいて、生産管理体制の効率化により製造費用が減少し、さらには、OEM事業の強化に取り組んだことなどにより、収益性は大幅に改善いたしました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は32億1千9百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益は1千9百万円（前年同期は8千8百万円の営業損失）となりました。

(物流事業)

「物流事業」につきましては、株式会社エル・ロジスティクスにおいて、物流業務受託手数料を取扱量に応じて改定したことなどにより売上高が前年同期を下回りました。また、物流及び検査スペースの拡大にともない倉庫賃料が増加し、その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は9億8千5百万円（前年同期比4.8%減）、営業利益は4千3百万円（前年同期比53.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、季節要因による商品及び製品の増加などにより、前連結会計年度末に比べ29億5千9百万円増加し、313億8千5百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の増加や短期借入金増加などにより、前連結会計年度末に比べ24億7千7百万円増加し、122億2千9百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ4億8千2百万円増加し、191億5千6百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は、60.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期通期の業績予想につきましては、平成26年8月6日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当社及び一部の海外連結子会社において、税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,856	3,626
受取手形及び売掛金	5,407	5,086
商品及び製品	8,369	9,968
仕掛品	518	584
原材料及び貯蔵品	313	341
繰延税金資産	792	847
その他	719	688
貸倒引当金	35	28
流動資産合計	18,942	21,115
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,498	1,489
土地	1,633	1,655
その他（純額）	945	990
有形固定資産合計	4,077	4,135
無形固定資産	222	702
投資その他の資産		
投資有価証券	3,472	3,464
敷金	1,554	1,798
その他	191	302
貸倒引当金	34	133
投資その他の資産合計	5,183	5,430
固定資産合計	9,482	10,269
資産合計	28,425	31,385

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,251	5,044
短期借入金	150	850
未払金	126	425
未払費用	1,411	1,536
未払法人税等	299	18
未払消費税等	29	208
返品調整引当金	45	41
賞与引当金	105	291
資産除去債務	48	49
その他	340	262
流動負債合計	6,808	8,727
固定負債		
長期借入金	850	1,400
繰延税金負債	674	639
退職給付引当金	1,013	1,033
役員退職慰労引当金	11	24
資産除去債務	170	181
その他	222	222
固定負債合計	2,943	3,501
負債合計	9,751	12,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,340	6,340
資本剰余金	1,631	1,631
利益剰余金	8,783	9,243
自己株式	5	12
株主資本合計	16,750	17,203
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,550	1,381
繰延ヘッジ損益	54	-
為替換算調整勘定	50	282
その他の包括利益累計額合計	1,655	1,663
少数株主持分	267	289
純資産合計	18,673	19,156
負債純資産合計	28,425	31,385

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	29,634	32,407
売上原価	16,040	17,649
売上総利益	13,594	14,757
販売費及び一般管理費	13,072	14,318
営業利益	521	439
営業外収益		
受取利息	25	25
受取配当金	25	28
為替差益	19	98
退職給付引当金戻入額	101	-
その他	145	164
営業外収益合計	317	317
営業外費用		
支払利息	10	16
固定資産除却損	29	9
その他	6	13
営業外費用合計	46	39
経常利益	792	716
特別利益		
投資有価証券売却益	37	-
その他	2	-
特別利益合計	39	-
特別損失		
減損損失	29	11
ブランド撤退損失	40	-
特別損失合計	70	11
税金等調整前四半期純利益	761	704
法人税等	101	138
少数株主損益調整前四半期純利益	660	566
少数株主利益又は少数株主損失()	22	8
四半期純利益	637	574

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	660	566
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	651	170
繰延ヘッジ損益	24	54
為替換算調整勘定	634	241
その他の包括利益合計	1,309	16
四半期包括利益	1,970	582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,907	582
少数株主に係る四半期包括利益	62	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	アパレル関連事業				生産及び OEM事業	物流 事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	韓国	その他 海外	計					
売上高									
外部顧客への売上高	22,960	5,712	404	29,076	543	14	29,634	-	29,634
セグメント間の内部 売上高又は振替高	41	45	-	87	2,722	1,021	3,830	3,830	-
計	23,001	5,758	404	29,164	3,265	1,035	33,465	3,830	29,634
セグメント利益 又は損失()	330	97	3	432	88	94	437	83	521

(注)1. 調整額はセグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

[関連情報]

地域ごとの情報

売上高

(単位:百万円)

日本	韓国	香港	中国	合計
23,518	5,712	133	270	29,634

当第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	アパレル関連事業				生産及び OEM事業	物流 事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	韓国	その他 海外	計					
売上高									
外部顧客への売上高	24,417	7,082	375	31,875	520	12	32,407	-	32,407
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31	58	-	90	2,699	972	3,762	3,762	-
計	24,449	7,140	375	31,965	3,219	985	36,169	3,762	32,407
セグメント利益 又は損失()	185	216	91	311	19	43	374	65	439

(注)1. 調整額はセグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「アパレル関連事業」の「日本」において、第2四半期連結会計期間中に株式会社レッセ・パッセの株式を取得し連結子会社化したことにより、のれん金額に重要な変動が生じております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては92百万円であります。

[関連情報]

地域ごとの情報

売上高

(単位：百万円)

日本	韓国	香港	中国	合計
24,950	7,082	154	221	32,407